



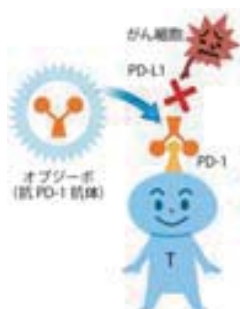
がん化学療法看護 担当：三輪 真砂子（がん診療部）、新坂 ともみ（7階西病棟）、川野 理沙（5階東病棟）

がん免疫チェックポイント阻害薬ってどんな薬？

1 がん免疫チェックポイント阻害薬とは

免疫をつかさどる T 細胞には、自己への不適切な免疫応答や過剰な炎症反応が起こるのを抑える**免疫チェックポイント (PD-1)** が働いています。がん細胞は、この抑制機能を利用して T 細胞の力を抑制しています。がん免疫チェックポイント阻害薬は、PD-1 とがん細胞の結合を阻害し、免疫細胞ががん細胞を直接攻撃できるように働きます。この治療薬は適応疾患が**拡大**しており、以下の疾患で使用できます。

(2018年4月現在)



オノオノコロジーホームページから引用

一般名 (商品名)	ニボルマブ (オプジーボ)	ペムブロリズマブ (キイトルーダ)	イピリムマブ (ヤーボイ)
適応疾患	悪性黒色腫 非小細胞肺癌 腎細胞癌 頭頸部癌 胃癌 ホジキンリンパ腫	悪性黒色腫 非小細胞性肺癌 尿路上皮癌	悪性黒色腫
適応予定	【2018年度中に申請】 食道癌、小細胞肺癌、肝細胞癌 【臨床試験中】悪性胸膜中皮腫、膠芽腫、 卵巣癌、尿路上皮癌、胆道癌		オプジーボとの併用に関する臨床試験

【薬価】ニボルマブ 100mg 278,029円、ペムブロリズマブ 100mg 364,600円、イピリムマブ 50mg 485,342円
1回の治療費が高額となります。高額療養費の手続きについてもMSWに相談しましょう。

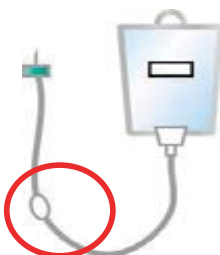
2 看護のポイント

インフュージョンリアクションに注意しよう！

インフュージョンリアクションを合併するのは**1~2.7%**です。投与開始直後~15分以内は特に注意して全身状態の観察を行いましょう。

安全に投与するため、器材にも注意が必要です。

0.2μmのインラインフィルター 付き輸液セットを使用する	ニボルマブ (オプジーボ)	ペムブロリズマブ (キイトルーダ)	イピリムマブ (ヤーボイ)
----------------------------------	------------------	----------------------	------------------



特徴的な副作用症状に注意しよう！

従来の化学療法とは異なり、大腸炎（下痢、穿孔）、間質性肺炎、1型糖尿病などの免疫疾患様の副作用症状が出現します。しかも、**治療後半年~1年後、治療を終了した後などに出現・増悪**することもあります。

【例】1型糖尿病

オプジーボでは、2016年1月までに、1型糖尿病の副作用症例が7例報告されています。劇症1型糖尿病を合併すると、一週間前後以内にケトアシドーシスに陥るなど重篤化します。



このような症状には要注意！！

口渇、多飲、多尿、体重減少、
全身倦怠感、意識障害

皮膚・排泄ケア 担当：児玉裕子・竹入恵美(看護実践支援室)、竹生まゆみ(外来)

H30年の診療報酬改定にあたり

「皮膚の脆弱性（スキンテアの保有、既往）」が褥瘡の危険因子の評価に加わりました！

1 スキンテアとは

皮膚裂傷の意味で、摩擦・ずれによって、皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷（部分層損傷）です。発生状況で多いのは、テープ剥離時や転倒、ベッド柵にぶつけることです。スキンテアの好発部位は四肢で、脆弱な皮膚に発生します。予防ケアを行うことで皮膚を守りましょう！



〈スキンテアのポスター、弱くなった皮膚を守るしおりより引用〉

2 スキンテアの既往の確認方法

患者・家族にまずスキンテアの保有・既往を確認します。確認が困難な場合には、スキンテアが治癒すると、**白い線状や星状の癒痕**を認めるため、その有無で判断できます。



〈ベストプラクティス スキンテアの予防と管理より引用〉

3 スキンテアの予防ケア

- 1) 栄養管理：栄養状態として低栄養、脱水を評価する
- 2) 外力保護ケア：ベッド柵への接触時の外力を緩衝するためにベッド柵にカバーを使用する
好発部位の保護のため、長袖・長ズボンの選択や上下肢にカバーを使用する



〈ベストプラクティス スキンテアの予防と管理より引用〉

- 3) スキンケア：低刺激で伸びのよいローションタイプの保湿剤で皮膚を保湿する（1日2回以上）
泡立てた洗浄剤で愛護的に皮膚を洗浄する
- 4) 患者・家族教育：皮膚の観察やスキンケア、皮膚の保護について指導する